

神奈川大学日本常民文化研究所

米と日本文化

—“^{ふくでん}福田”行事を中心に—

講師 佐野賢治

(神奈川大学大学院歴史民俗資料学研究科教授)

1950年静岡県生まれ。民俗学者。文学博士。神奈川大学日本常民文化研究所所長。著書に『虚空蔵菩薩信仰の研究』(吉川弘文館 1996)『星の信仰』(溪水社・1994)などがある。



日本の暮らしや文化は、米や稲作とのかかわりの中で育まれてきました。今回は、東北地方に伝わる“福田”行事を紹介しながら、日本文化や暮らしについて、気仙沼大島のみなさんと一緒に考えてみたいと思います。また、大島の調査に訪れている民俗学者の山崎祐子氏をお招きして、架橋開通後の島のあり方(コミュニティ再生)についてお話しをいただきます。どうぞお気軽に足を運んでください。

日時 2019年12月21日(土)

午後1時半～4時(どなたでも参加できます。無料)

場所 大島公民館(2階会議室)

主催：気仙沼・大島みらい創り協議会

共催：神奈川大学日本常民文化研究所

後援：気仙沼市、河北新報社、大島地区振興協議会、崎浜美和会、大島漁協文庫の会

第④回漁業史文庫を語る会